

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和元年度の事業報告書

平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

1 事業の成果

昨年度より、改めて活動を再開した“水郷ひた清流復活運動”について、本年度 5 月に関係者の皆様と共に「清流復活報告会」を開催し、関係各位のこれまでの活動に対する感謝と、清流復活の実現に向けてのこれからの活動に関して、参加者全員で確認する機会となった。

3 月には、当センターの若手も参加している、筑後川流域連携の再構築を目的に設立した「Re:R 筑後川」が主催となり、九州河川協力団体連絡会議の次世代のメンバーと共に久留米の地で「第 1 回りパークルーフフェスティバル」を開催し、新たな流域連携構築のきっかけとなる事業実施ができた。また、若手中心の実行委員会の企画運営による「第 24 回りパーフェスタ in みくま川」は、残念ながら天候不良の為中止となったが、次年度に向けての準備が既に始まっている状況である。

平成 28 年度より取り組んでいる「水防災意識再構築」事業として、2 月に日田林工高の体育館を会場として、“楽しみながら防災を学ぶ”ことを目的として「防災フェスタ in 花月川」を開催し、花月川沿川の住民の方を中心に約 400 名の参加者と共に、防災について楽しく学ぶ機会を作ることが出来た。このイベント開催により、当センターのこれまで積み上げてきた実績の大きさと、市民の方々との活動の可能性を再認識することができた。

その他、指定を受けて 6 年目となった河川協力団体活動については、“九州河川協力団体連絡会”の一員として、九州内各河川で活動している NPO 団体等との情報交換、連携を図ると共に、継続事業となる環境バスツアー、外来水草除去作業、上流ネット事業等、会員の皆様と共に、環境教育、減・省エネなど“市民啓発”活動の充実を図ることができた 1 年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
①日田市及び筑後川流域における地域環境向上のための事業 定款第 5 条 ①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹸と合成洗剤の比較人権による環境改善の啓発	(A) 6 月 27 日 (B) 日田市大明小学校 (C) 15 人	(D) 日田市 (E) 60 人	3
	・玖珠童話祭会場において上流ネットによる豊かな水環境の啓発活動の実施	(A) 5 月 5 日 (B) 玖珠町 (C) 10 人	(D) 日田・玖珠・九重 (E) 500 人	10
	・河川協力団体事業『藻刈り清掃』実施	(A) 10 月 26 日 (B) 三隈川(庄手川) (C) 10 人	(D) 日田市内 (E) 50 人	400
	・三隈川モニタリング調査	(A) 年間 (B) 三隈川上流から日田市内 (C) 6 人	(D) 日田市 (E)	40

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
②日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関する事業 定款第5条②	・第24回リバーフェスタ 「川が遊園地になる日」をテーマに子どもや大人が一日川で遊ぶ親水イベント	(A) 8月25日 雨天中止 (B) 三隈川亀山公園付近 (C) 50人	600
	・ネットワークの意見交換及び懇談会	(A) 随時 (B) 朝霧の館 (C) 80人	86
	・ホームページ管理・運営 ホームページ管理と運営	(A) 随時 (B) (C) 5人	50
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援	(A) 5月29日 (B) 日田市内及び流域 (C) 80人	64
	・河川協力団体事業 『防災フェスタ in 花月川』	(A) 2月10日 (B) 花月川周辺住民 (C) 10人	2,100
	・日田市との協働事業 子ども環境バスツアー	(A) 7月30日 (B) 筑後川下流 (C) 10人	250
	・朝霧の館管理・運営	(A) 随時 (B) 朝霧の館 (C) 5人	711

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和元年度 活動計算書

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	76,000		
賛助会員受取会費	585,000		
		661,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0		
		0	
3 受取助成金等			
北部九州河川協会	0		
福岡都市圏広域	0		
日田市協働事業	249,000		
アストロボールより	100,000		
		349,000	
4 事業収益			
朝霧委託金	780,000		
河川協力団体	808,500		
水防災意識再構築委託金	2,315,720		
		3,904,220	
5 その他収益			
受取利息	5		
		5	
経常収益計			4,914,225
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	0		
		0	
(2) その他経費			
業務委託費	4,312,975		
旅費交通費	0		
印刷製本費	0		
通信運搬費	0		
渉外費	0		
消耗品費	0		
雑費	0		
		4,312,975	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	60,000		
		60,000	
(2) その他経費			
賃借料	120,000		
通信運搬費	21,880		
印刷製本費	122,252		
広告宣伝費	10,800		
渉外費	48,300		
交通費	110,200		
委託費	23,031		
消耗品費	835		
雑費	9,457		
		466,755	
管理費計			
経常費用計			4,839,730
当期経常増減額			74,495
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	0		
		0	
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	0		
		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			74,495
前期繰越正味財産額			849,104
次期繰越正味財産額			923,599

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和元年度 貸借対照表

令和元年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	923,599		
未収金	0		
流動資産合計		923,599	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			923,599
II 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		849,104	
当期正味財産増減額		74,495	
正味財産合計			923,599
負債及び正味財産合計			923,599

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和元年度 財産目録

令和元年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
大分銀行 日田支店 普通預金	923,599		
未収金			
事業未収金	0		
流動資産合計		923,599	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			923,599
II 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			923,599